

未経験者でもOK、熱意ある方大募集!

# 徳島の記憶を描く 劇作家を募集

参加  
無料

募集人数:15名程度

※定員に達した場合は抽選となります

徳島で暮らしてきた個人の“記憶”を演劇作品に!  
あなたのシナリオが演劇作品として上演!

私たちが暮らす徳島の歴史は記録として残っています。しかし、当然ですが、その街に暮らす私たちの個人的なことは記録されていません。しかし、その場所・時代ごとに個人の歴史があります。結婚のこと、仕事のこと、家族のことなど、あわぎんホールでは様々な個人のエピソードを募集し、1つの演劇作品を上演します。そんな演劇作品を描く劇作家を募集します!未経験者でも問題なし、熱意ある方の応募をお待ちしております。

まずは「徳島の記憶」台本の基礎ワークショップからスタート!

## 【台本の基礎ワークショップ】 全3回

令和5年10月13日(金)~15日(日) 18:30~21:30

会場:あわぎんホール 4階 会議室2~4

## 【台本作りワークショップ(戯曲講座)】 全5回

12月中旬以降(日程は参加者と相談の上決定)

会場:あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)

講師:内藤裕敬(ないとうひろのり)プロフィール

南河内万歳一座・座長。劇作家、演出家。大阪芸術大学舞台芸術学科教授。1959年栃木生まれ。大学の4年間、秋浜悟史教授(劇作家・演出家)に師事。その間、“リアリズムにおけるインチキの仕方”を追求。1980年、南河内万歳一座旗揚げ。現代的演劇の基礎を土台とし、常に現代を俯瞰した作品には定評があり、劇団外での作・演出も多数。世界的ピアニスト・仲道郁代企画の異色コンサート『仲道郁代のゴメン!遊ばせクラシック』全国・海外ツアーでの構成・演出。2000年 OMS プロデュース『ここからは遠い国』(作・岩崎正裕)演出で、読売演劇大賞・優秀演出家賞受賞。2010年南河内万歳一座『ラブレター』(作・演出・出演)で文化庁芸術祭優秀賞受賞、劇団では令和元年度「大阪文化祭賞」を受賞など、その他受賞多数。

2012年から10年間、「Re:北九州の記憶」を構成・演出を手掛けた。いつかは消え去ってしまう“個人の記憶”を後世へ継承していくことを目的に、北九州に暮らしてきた高齢者の方々のお話を元に地域の若手劇作家がつくる戯曲の指導も行い、10年間で73名の方々へインタビューを行い、89作の作品が生まれた。

2015年より母校でもある大阪芸術大学舞台芸術学科教授に就任し、学外特別公演の演出も担当。咲くやこの花高校やピッコロ演劇学校講師を務めるなど、後進の指導も積極的に行っている。趣味は釣り、競馬。著作に『内藤裕敬/劇風録其之壱(内藤裕敬・処女戯曲集)』『青木さん家の奥さん』がある。



### ●申し込み先/あわぎんホール

メール(E-Mail=oubo@kyoubun.or.jp)に、氏名(読み仮名)、年齢、性別、経験の有無、簡単な志望動機などを記入し、**10月10日(火)**までにお申し込みください。

### ●問い合わせ/あわぎんホール:TEL:088-622-8121



## 演劇作品「徳島の記憶」 上演までの流れ

### ①台本の基礎ワークショップ

10月13日(金)~15日(日)

南河内万歳一座・内藤裕敬氏を講師に迎え、台本作りの基礎を学ぶ。戯曲を作るための基礎知識ワークショップです。

### ②戯曲講座・インタビュー・戯曲執筆 (12月中旬)

インタビューにご協力いただける個人の方を募集し、様々なエピソードを伺います。そのエピソードを物語にします。①に引き続き戯曲講座を開催します。

### ③戯曲講座(1月~3月)

出来上がった作品のブラッシュアップします。

### ④上演台本完成・稽古

出来上がった作品を元に地元の役者とともに稽古を行います。

### ⑤本番

令和6年度にあわぎんホール 大ホールにて「徳島の記憶」公演を実施します。

主催:公益財団法人徳島県文化振興財団